

# 情報システムバックアップ オフィス研究会の活動

2015年7月24日(金)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)  
情報システムバックアップオフィス研究会

※ 本資料の文責は研究会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

# アジェンダ

1. 2014年度活動テーマ
2. 活動成果（一部）のご紹介
3. 私たちからのメッセージ
4. （補足）ITBO研活動状況の紹介
5. （補足）2014年度活動方針

# 2014年度活動テーマ

## 『サイバーセキュリティ 明るい未来の道しるべ』

過去

1985年

大企業の  
事務合理化システム



現在

2015年



インターネットの登場

スマホの普及  
SNSの発展  
ビッグデータ  
活用

マイナンバー開始  
個人情報保護法改正

東京オリンピック・  
パラリンピック

サイバー犯罪  
標的型サイバー攻撃  
サイバーテロ（戦争）

未来

2045年

CPSによる  
データ駆動型社会

産業構造の大変革

- ・個人情報
- ・重要インフラ
- ・国家機密

# 検討内容(一部)

2020年 東京オリンピック・パラリンピックまでに  
サイバー空間を、サイバー犯罪、サイバーテロから守り、より安心・安全にするために...

新しい  
リスク

- ◆ サイバー犯罪によるネットバンキング、クレジットカード不正利用事件の増加
- ◆ サイバー攻撃による「年金情報」漏えい
- ◆ 内部不正による重大な個人情報漏えい事件
- ◆ 国家レベルのサイバー犯罪
- ◆ 悪意のあるスマホ・アプリの登場

喫緊の課題

- ◆ IoT（モノのインターネット）の急速な増加
- ◆ 集団的自衛権にサイバー攻撃が対象に
- ◆ 画像・動画コンテンツ情報の巨大化によるネットワークの中立性の確保
- ◆ マンナンバーの漏えい事件が深刻化する恐れ
- ◆ 健全なドローン活用環境作り
- ◆ 重要インフラの制御システムのサイバーセキュリティ

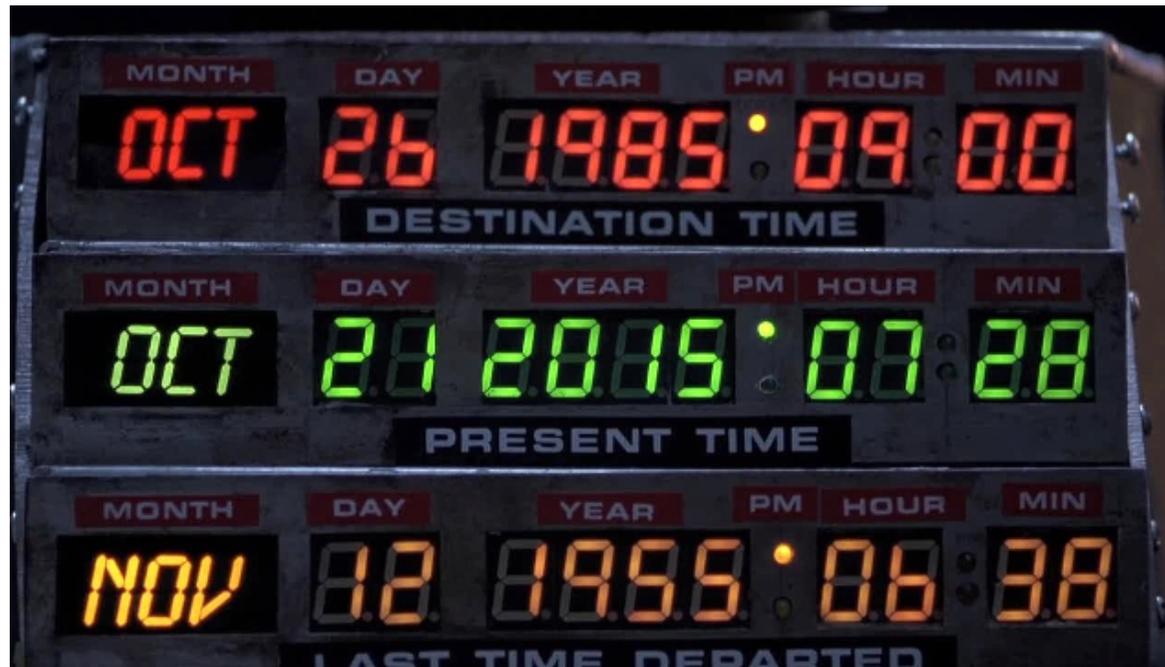
新しい  
ソリューション

- ◆ アクティブサイバー防衛（ACD）
- ◆ 非中央集権的管理を使わない分散型セキュリティ技術（Block Chain）
- ◆ …
- ◆ …

2015年活動テーマ

# 私たちからのメッセージ

今から、30年後、2045年の未来はどうなっている？



いまから30年前、1985年に30年後、つまり今年2015年の世界をどう予想していただろうか？

特定非営利活動法人  
事業継続推進機構  
情報システムバックアップ  
オフィス研究会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation  
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)

# (補足) ITBO研活動状況の紹介

- 登録会員 18名、アドバイザー数名
- 会員所属業種：ITベンダー、製造業、金融、サービス、その他
- ITBO研メーリングリストによる意見交換 随時
- 定例研究会：毎月第二火曜日 16時30分から2時間  
BCAO東京オフィスの会議室を中心に大阪オフィス、他
- テーマに応じ有識者をゲストで招聘
- 終了後 HappyHour! 打ち上げで盛り上がる
- 東京と各地区とをポリコム & Skypeでつなぐ
- 月例会アジェンダ；事前に詳細に準備、月例会議事録＋議事メモを会員に配布
- 今後、地区勉強会などとの交流会を進めたい



# (補足) 2014年度活動方針

## 1. 「過去」を学び、「現在」を知って、「将来」を見据える

- ① 「過去」とは歴史（実際に起こった事故事件とその対応の結果、事実）
- ② 「現在」とは今直面している課題と現実の対応
- ③ 「未来」とは？（今努力すれば、いくらでも明るい社会が築ける）

## 2. 事実に基づいた議論、だれでも納得する論理展開

事実を事実としてありのままに見つめることからスタートする

## 3. 「仮説検証法（Issue Based Consulting）」の進め方

Fact-Finding- (Issue) -Hypothesis-Data Gathering/Synthesis-Conclusion-Recommendation

## 4. お尻から逆算する

課題～仮説を立てると同時に、早い段階から解決策のイメージを議論いきなり各論に入るのではなく、最初は大きな視点で入って、切り出していく

## 5. 今までの発想にとらわれない大胆な仮説、検証